

和歌山県 資料提供

令和 8 年 5 月 15 日

「昭和 100 年」関連施策 和歌山県立文書館パネル展示・ケース展示②

「和歌山県庁舎ができるまで

—『和歌山県営繕技師増田八郎資料』—

和歌山県立文書館において、昭和13年(1938)に竣工した和歌山県庁舎本館(国登録有形文化財)の建築過程を記録した『和歌山県営繕技師増田八郎資料』のパネル展示及びケース展示を行います。

◆資料概要：『和歌山県営繕技師増田八郎資料』(裏面参照)

増田八郎(明治28年～昭和20年(1895～1945))は、昭和10年(1935)から同13年(1938)にかけて、和歌山県庁舎本館建設にあたり設計や建築の責任者として県の営繕技師を務めた人物です。

県庁舎ができるまでの過程を撮影した写真等が貼付されたスクラップ帳2点など、資料約60点があります。

◆パネル展示：スクラップ帳をもとに県庁舎本館の建築過程を紹介します。

展示期間 令和8年5月15日(金)～令和8年12月9日(日)

◆ケース展示：スクラップ帳2点の原本を週替わりで展示します。

展示期間 令和8年5月15日(金)～令和8年7月29日(水)

*展示資料は、当館ホームページ及び「歴史資料アーカイブ」でも公開しています。

◆会場：和歌山県立文書館(和歌山市西高松1丁目7-38 きのくに志学館2階)

開館時間 10時～18時(土日祝日は17時まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、館内整理日(毎月第2木曜日)



内閣官房「昭和 100 年」
関連施策



増田八郎
スクラップ帳 2-13



和歌山県立文書館
ホームページ



和歌山県歴史資料
アーカイブ

(連絡先)

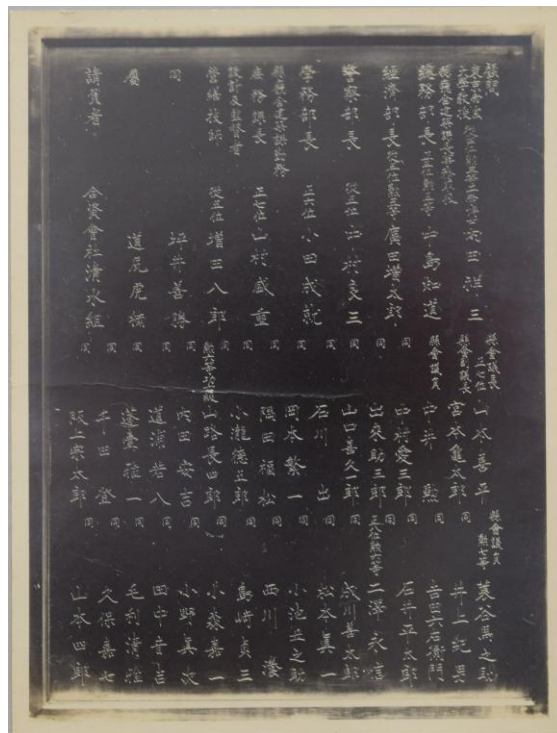
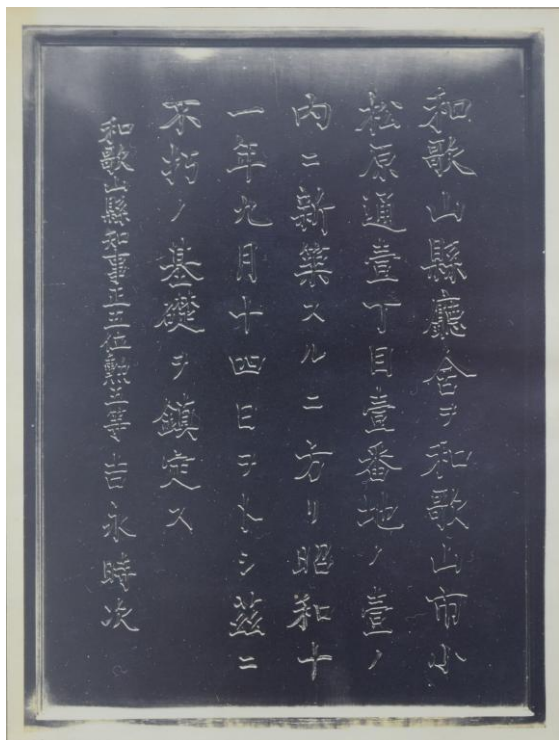
もんじょかん

和歌山県立文書館

担当：砂川(すながわ)

電話：073-436-9540

メール：e0221011@pref.wakayama.lg.jp



「定礎銘板」 (スクラップ帳 1-43(表)、1-45 (裏))

上の写真は、昭和 11 年(1936) 9 月 14 日に県庁建設の起工式が行われた際に県庁舎敷地中央付近地下約 5 メートルに埋設された銅製の定礎銘板です。「不朽ノ基礎ヲ鎮定ス」とあるように、現在も県庁舎の地中で建物を支えているため、実物を見ることはできません。

銘板裏面の上段に「営繕技師 増田八郎」の名前が刻まれています。



「竣工間近の庁舎正面から」 (スクラップ帳 2-108)

昭和 13 年(1938) 1 月 28 日に撮影された写真です。同年 3 月 31 日の竣工に向けて、足場の解体や玄関周辺の仕上げ工事、電気の点灯試験などが急ピッチで進められています。